

FACE

(下)朝の大学前バス停留所にて
(右)学生ホールに向かうお昼休み

自然あふれるキャンパス

今日も始まる
エキサイティングな一日

VOICE

大学の中でも外でも、元気に目一杯楽しんでます。
自分で動いて決めたことが、今のエネルギーの源です！

すぎもと みゆ

杉本 実結 さん

地域こども学科2年生
奈良県立大淀高等学校卒

ほんまに悩んだけど、ちゃんと自分の目で見えて、佐保に決めました。動くことから、始まりました。

大学前のバス停、元気な挨拶が飛び交う朝の登学風景。今回は、保育士を目指して御所市から通学している杉本実結さんに話を聞きました。

—杉本さんの一日はどんな始まり？

「朝6時に起きて、7時半前の電車に乗って、2回乗り換えてバスで大学に着きます。移動中はアップテンポの曲を聴いて気分を上げています。1時間目が始まる前には、学生ホールで缶コーヒー。ジョージアでほっと一息です(笑)。」

—大学の授業はどうですか？エンジンがかかる曜日はありますか？



「ガンガン行くのは、金曜日ですね。次の日が休みなものもあるけど、別所先生の授業『相談援助』がおもしろいんです！先生の話術に引き込まれるし、事例の話もためになります。」

—授業が終わってからの過ごし方は？

「大学に残って課題やったり、実習先の提出物やったり、ですね。日によっては友だちと駅前のカラオケでリフレッシュするし、ごはんを食べて帰ることもあります。オススメのお店もありますよ！帰宅は夜の9時ぐらいです。」

家では眠たくなるけど、毎日全然疲れた感じはしないです。」

—すごいエネルギー！じゃあ週末は？

「コンビニでアルバイトです。土日それぞれ8時間です。家では甥っ子や姪っ子と遊ぶ時間が大好きです。」

—何に対しても全力ですね。将来、目指しているのは？

「保育士です！私が末っ子なのもあって、ずっと小さい子どもにかかわる仕事をしたかったんです。高校3年でほんまに悩んだけど、友だちといういろいろオープンキャンパスまわって、ここだ！って決めて。動くことから始まりました、ほんと。自分の目で確かめて決めたから、あとは自分の目指す道を突き進むだけです！」

本誌『プチャセビ』
これまでのバックナンバー
もご覧いただけます。

02

世界が広がるユニークな授業

Unique lessons for your connection to the wider world

魅力的なゲスト講師が、あなたの感性をシゲキする。



1



2



3

触れて、わかる。「生活と未来」で美を高める技術を学ぶ。

- 1 ミス・パリ エステティック専門学校からのゲスト講師は、美のプロフェッショナル。
- 2 美容クリームでハンドマッサージをすると、不思議と手がポカポカになってきます。
- 3 美しくなることの先には、健康があります。男子学生も真剣です。



4

「コミュニケーション演習」で学ぶ、お笑いの力。

- 4 よしもお笑い漫才作家の藤田曜さんをお招きして、漫才から学ぶコミュニケーション。
- 5 学生も漫才にチャレンジ。はたしてステージと客席の気持ちは通い合うのでしょうか。
- 6 漫才師の資質、“つかみ”の力、笑いの種類。爆笑しながら、納得の講義です。

「奈良とお茶」を通じて、もっとこの地域が好きになる。

- 7 今日の授業は、釜炒り茶の手もみ体験。生きた茶葉の感触が伝わってきます。
- 8 この日のゲスト講師は、なんと本学の卒業生でもある伊川めぐみさん。
- 9 お茶という切り口から奈良の歴史・文化・産業を見つめ、もてなしの心を学びます。



5



6



7



8



9